

【様式第4号】

令和7年度 第7回 保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会 相談支援部会（定例会） 議事録	
日 時	令和7年12月12日（金）15:30 ～ 17:30
開催場所	保土ヶ谷区役所 地下会議室
出席者 （敬称略）	<p>【計画相談事業所】</p> <p>地域生活支援C、タキオンネクスト、恵和、わおん、てらん、いっしょ。、ゆめ、さーくる、コンシェル、生活SC、夢21、オレンジ、たちほ도가や</p>
	<p>【その他】</p> <p>西部就労支援、延命法律事務所、光の丘、区、基幹、若葉台特別支援学校、反町福祉機器、</p>
	<p>【初任者研修実習生】</p> <p>てらん、たちほ도가や、生活支援C、夢21、幸陽園、なかまの家、さんぽ、恵和、のばら園、敬愛、基幹</p>
	◆進行管理＝相原（恵和） ◆記録＝前沢（生活SC） ◆受付＝小原（区）矢板（基幹）
欠席者 （敬称略）	<p>【計画相談事業所】</p> <p>ウィング、かけはし、なないろ、みらいライフ、西部療育、はーとらんど、ハーモニー、エスタイル、光風会、いわま、包摂支援センター、いんどり西横浜、オリーブ、かのん、はる</p>
	<p>【その他】</p> <p>toiro、発達障害C、更生相談、反町福祉機器、十愛病院、区</p>
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議 題	<p>1、事務局より：相原部会長（15:30-15:35）</p> <p>・開会のあいさつ</p> <p>2、初任者研修インターバル実習生との勉強会（15:35-17:00）</p> <p>テーマ：「地域の社会資源について」</p> <p>自立協、区の社会資源、二次相談や基幹等の説明会とグループワーク。</p> <p>① 参加者自己紹介（15:35-15:45）</p> <p>② 地域の社会資源について（発表者）（15:45-16:15）※資料参照</p> <p>自立協について（保土ヶ谷区基幹相談支援センター・遠藤氏）</p> <p>相談支援部会について（恵和相談室・相原氏）</p> <p>区の社会資源について（保土ヶ谷区社協・工藤氏）</p> <p>基幹相談支援センターについて（保土ヶ谷区基幹相談支援センター・遠藤氏）</p> <p>主任相談支援専門員について（相談支援事業所わおん・田中氏）</p> <p>二次相談について（光の丘相談室・上村氏）</p> <p>以下、説明より一部抜粋</p> <p>○基幹遠藤氏より</p> <p>・自立支援協議会</p> <p>地域における支援の課題解決にむけた関係機関の話し合いの場である。</p>

理念、スローガン、年間目標など別紙資料（全体配布資料）、HP 参照
相談支援専門員は、日々の支援からみえる課題を協議会にもちより、他機関と共に関係を築きながら地域づくりに繋げていく大切な役割である。

・基幹相談支援センター

横浜市障害施策推進課の資料参照

「委託相談」から「基幹相談支援センター」へ役割・機能の再整備実施。

区役所や生活支援センターと共に1次相談機関として様々なご相談を受け止め、後方支援を担っている。

相談時にはつなぐ目的・必要性を明確にして頂き、基幹は終結を意識した支援、他機関と役割分担を行っていく。

○恵和・相原氏より

・相談支援部会

相談員同士の関係構築とネットワーク構築、スキルアップ、地域課題抽出を意識して取り組む。

事務局で企画運営している。年9回、第4金曜開催。

交流会は息抜きの時間として部会後半に実施。

KITTYメソッド保土ヶ谷バージョンも取り入れている。

ファシリテーション、スーパービジョン研修、事務局による事業所訪問実施。

部会に参加が難しい事業所もあると思われるが、参画が必須である。

機能強化型Iをとれるよう共同体制を組んでいる。

○社協 工藤氏より

・地域の社会資源について

社協は制度や行政サービスにない活動を住民等と一緒に協議し、充実・創出を目指す。

移動情報センター、ボランティアなど

地区社協…地域住民の任意組織。保土ヶ谷区では22地区あり。

自分たちの地域を自分たちで良くしようとしてつくられた。横浜市では256地区。

全区に設置されているのは横浜のみ。

地区社協の活動については、社協、地域ケアプラザで情報あり。移動販売など

地域食堂、多世代交流サロン、単発など障害当事者の方でも参加しやすいものや、当事者の方にも担い手として活躍できる場もある。

○わおん 田中氏より

主任相談支援専門員の役割

相談支援体制の中核的役割を担い、市域の研修にて相談支援専門員の人材育成、各区自立支援協議会の事務局・部会長として、地域づくりを推進する。

委託と指定特性所属の属性に応じた役割がある。

保土ヶ谷区の主任相談支援専門員は4名。

○光の丘 上村氏より

二次相談の役割

チームがうまく動かない、支援にいきづまっているという時にコンサルテーションができる。委託2次6機関あわせ、市内14機関あり。

ぜひご活用してほしい

③ グループワーク（16:15—16:50）※6グループ

テーマ：実習生の素朴な疑問に先輩相談員がお答えします！

④ グループワークの共有（16:50—16:55）

2グループ

・実習生2名から質問や感想を伺う。

先輩相談員が返答、1年経過した先輩も現状報告した。

専門員としてスタートする際は新規受け入れか引継ぎケースが良いのか等話した。

4 グループ

・実習生2名ふくめ、インフォーマル資源の情報収集方法、資源の不足、地域の見守り機会について話をした。

社協から移動情報支援センターのご説明あり。ガイドボランティアを地区社協が担ってくれていることが多く、地域づくりに繋がっている。

障害福祉の案内、アプリ活用なども共有。

6 グループ

実習生2名。業務ガイドラインを読み込んでいるが理解が追いつかない。

単語用語の理解から始めることが大事、業務効率化のためのツール、持ち運び用PC・プリンター活用、意思決定支援を実践することが出来るかという不安、モニタリングのタイミングを合わせる、日頃から関係機関から情報収集することが必要等話した。

また、初任研修インターバス実習を終えた後も部会にきて、気軽に相談できる関係性を作っておくことが大切。

⑤ 情報共有 (16:55—17:00)

◆保土ヶ谷区インターバル実習アンケートのお願い (実習生のみ) ◆

実習生にのみ、QR コードの用紙を配布します。

・白根学園の9拠点事例報告

R8年1月14日13時～ グッドジョブ報告会 旭公会堂にて実施

3、交流会 (17:00—17:30) ※実習生も参加可

参加者でフリートーク

3、事業所訪問について

【12月訪問】

・12月1日(月) ウィング

※1月は未定

4、計画相談の実施状況

【計画相談の実施状況】R7年10月末実績(11月主任連絡会) ※R7年10月との比較

	対象者数 (障福サービス + 地域相談利用者)	計画相談 決定数	計画相談未決定者				実施率 (計画相談+ 介護保険利用 者)	事業所数
			介護保険利用 者 (ケアプラン)	セルフプラン 希望者	事業者が 見つからない	その他		
保土ヶ谷	1820 (+6)	914 (+14)	84 (-3)	357 (+14)	455 (-19)	10	54.8% (+0.4)	23 (+0)
18区 計	29,261 (+264)	16,317 (+231)	1,493 (+12)	6,152 (+186)	4,978 (-185)	90	61.7% (+0.3)	283 (+3)

5、まとめ挨拶

相原部会長より

・次回予告 ・メのあいさつ

次回 第8回相談支援部会

日時：令和8年1月23日（金）15：30～17：30

場所：保土ヶ谷区役所 地下会議室

内容：事例検討Ⅲ